

県本部 だより

東京都本部



アスリーートのサポートや スポーツ通し子ども支援 幅広く地域社会貢献活動展開

東京都本部は地域社会貢献活動を幅広く進め、アスリーートのサポートや次世代を担う子どもたちへのスポーツ支援にも取り組んでいます。

トライアスロンで有望 五輪を目指す高橋選手

アスリートへは、女子



トライアスロンの高橋侑子選手を支援しています。都内出身の高橋選手は、1998年から全農チビリンピックにも毎年参加し、親子マラソン大会では入賞・表彰もされています。この時、ゲスト参加していたオリンピックメダリストに間近で接したことが

引き金となって、本気でトライアスロン競技に打ち込むことになりました。

高橋選手が全農チビリンピックの卒業生で、トライアスロンに対する情熱と真摯（しんし）に取り組む姿勢に共感し、東京都本部は支援を始めました。

昨年10月の第22回日本ト



全農チビリンピック親子マラソン大会で入賞した高橋侑子選手(1999年)



力走する高橋侑子選手

ライアスロン選手権では2位となりました。この大会で積極的なレース展開に持ち込み、気持ちの入った素晴らしいスイム・バイク・ランをみせてくれました。現在は日本のエリート強化指定選手に認定され、年間10カ国ほどの海外転戦を行い、世界のトップ選手と戦っています。安定したレース内容で上位成績を収めており、2020年の東京オリンピックへの出場を目指している有望選手です。

JA東京カップを支援 健全な心と体を育成へ

次世代を担う子どもたちへのスポーツ支援は、JA東京グループのJAバンク東京信連、JA共済連東京と東京都5年生サッカー大会「JA東京カップ」の後援を6年前から行っています。勝ち進むとJA全農



熱戦を繰り広げるJA東京カップ参加選手

杯チビリンピック全国大会までつながる大会です。昨年10月のJA東京カップでは選手たちは大人顔負けのプレーで白熱した試合を繰り広げました。

このサッカー大会を通じて、将来を担う子どもたちの健全な心と体の育成をサポートするとともに、食の大切さの啓発と元気な東京農業をアピールすることで、東京農業の振興と発展に寄与する活動と位置付けて後援し、未来の日本代表を目指すサッカー少年・少女の夢を応援しています。

日本トライアスロン選手権で2位に輝いた高橋侑子選手